

【新機能追加のご案内】

旅行業務総合支援システム「Falcon」1月30日よりRESAS連携開始

ソフトウェア開発の株式会社 e-Front（本社：東京都新宿区、代表取締役：三谷和生）は、旅行業務総合支援システム「Falcon」の新たな機能として、地域経済分析システム「RESAS」のデータを活用した新たな分析機能を追加しました。2017年1月30日よりご提供開始となります。

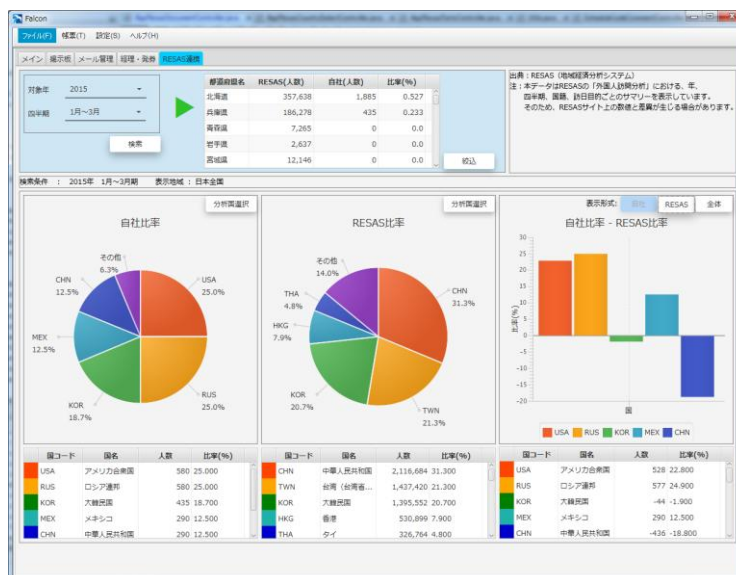


<https://www.falcon-ef.com/>

【新機能の特徴】

1. Falconに蓄積した自社（旅行会社）のデータとRESASのデータを照合し、潜在需要の分析が可能。
 - 訪日旅行者の旅行先を国籍別に分析が可能
 - 都道府県毎のエリア分析が可能
 - 年単位、四半期単位で分析が可能

(画面サンプル)



<会社概要>

株式会社 e-Front では、システムの設計、開発、保守、運用にいたるまで、コンピュータシステムに関わる一切の業務を行っております。自社の旅行業のシステムリニューアルに伴い、開発部門を島根に新たに設置しました。島根支社では、旅行業の開発に注力するとともに、島根県西部の IT 振興にも尽力しています。

会社名 : 株式会社 e-Front
本社 : 東京都新宿区新宿 1-16-10
島根支社 : 島根県浜田市後野町 779-2
代表 : 代表取締役 三谷 和生
設立 : 2003 年 8 月
URL : <http://e-front.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 e-Front
担当 : 工藤、佐々木
TEL : 03-3356-6131
FAX : 03-3356-6132
Mail : press@falcon-ef.com